

担当課	企画課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進			
事業期間	令和4年度～令和6年度			区分	拡充		
事業名	倉吉未来中心周辺環境整備事業					予算説明書ページ	8
補正予算	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 7	企画費
補正前	補正額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
	499,315	財源内訳	500		10,000		16,932
目的・意図							
令和7(2025)年3月に開館する鳥取県立美術館の来場者(年間約20万人)を、倉吉パークスクエア全体に周遊させ、賑わいを創出するため、倉吉未来中心周辺環境の整備を行うもの。							
経過・背景							
美術館の来場者に美術館だけでなく周辺環境も含め満足度の高い公共空間を提供することが求められている。美術館の開館に合わせ、パークスクエア内の動線の隘路となっている集いの森(仮称)に賑わいを創出するため飲食物販施設を整備するにあたり、より経済効果が高く、利用者にとって満足度の高い施設の整備が求められている。							
事業効果							
倉吉パークスクエアの既存施設と県立美術館との周遊性が高まることにより、来訪者の増加、滞在時間の延長、消費拡大が図られ、経済効果や賑わい創出の相乗効果が期待できる。							
事業内容							
倉吉パークスクエア集いの森(仮称)ランドスケープ建築工事の追加工事及びこれに伴う設計を行う。また、工事期間の前倒し(1ヶ月)に伴う監理業務の延長を行う。							
内訳							
委託料 倉吉パークスクエア集いの森(仮称)整備設計業務委託料(追加工事) 5,101千円 倉吉パークスクエア集いの森(仮称)ランドスケープ建築工事監理業務(期間前倒し) 2,331千円 工事請負費 倉吉パークスクエア集いの森(仮称)建築工事(追加工事) 20,000千円							
特定財源							
【国】暮らし・にぎわい再生事業交付金 1,785千円(対象経費)×1/3 ≒500千円 【地方債】地域活性化事業債 9,974千円(起債対象額)×充当率90% ≒8,900千円 【地方債】倉吉未来中心周辺環境整備事業債 (1,785千円-500千円)×充当率90% ≒1,100千円							
全体事業費							
		全体計画	R6年度	R7年度	R8年度以降		
	事業費	620,372	526,747				
財源内訳	国庫支出金	103,900	103,900				
	県支出金						
	地方債	383,600	312,800				
	その他	50,000	50,000				
	一般財源	82,872	60,047				